

## 第1回 研修会のご案内

部落問題部会では、第1回の部会研修会を以下の要領で行います。多くの方のご参加をお待ちしています。学びあいませんか、教育・啓発の理論と実践について !!

**日時** 2022年8月8日(月) 9:30受付 10:00開会

**会場** 福岡県ボランティアセンター  
〒812-0046 福岡市博多区吉塚本町 13-50 福岡県吉塚合同庁舎5階

### 内容

#### 1 講演 10:00~12:00 (質疑を含む)

演題 全国水平社創立百周年にあたって、いま一度「部落差別」を再考する  
— 二人称の関係・つながりを求めて —

講師 原口孝博 さん(元福岡市立堅粕人権のまちづくり館館長)

部落差別は個々人の迷妄的な“社会的規範(三人称・集団性)への囚われ・迫り出しによって起こり、その背後には、空虚に閉じ、他者を拒む“がらんどうの自己・自我(一人称)”がある。それに対しありふれた日常の場では出会う人達との「一対一の関係」を大切に他者と共に生きる視点を核に持つシンプル(二人称的)な生き方は、差別を吹き飛ばす“大きな源泉”となるのではないかと。慈愛と共感を礎に＜複数的な自己＝豊かに膨らんだ個人性＞を構想、見出しながら日々を生きていく。この視点から＜差別・被差別の壁を乗り越える新たな道筋＞を再考してみたいと思います。

#### 2 授業研報告 13:30~15:00

講師 園田久子 さん(本研究所副理事長)

テーマ:「あなたは、学習して優しくなったよ！」

＝「差別事象」を教育の課題として取り組む＝

校区に「むら」(被差別部落)がある学校と、校区に「むら」がない学校の、子どもの差別発言を受けての教育あるいは授業としての取りくみの実践発表である。傷つけ合った＜差別した子＞と＜された子＞をくつなぎ、出あわせていく＜プロセス。教育は『つなぐ』営みだから。この差別発言についての取り組みは、他の部落問題学習の基本となる形として、提起します。

#### 3 全体討議(意見交流) 15:00~16:00

**参加費** 500円 ※当日受付でお支払いください。事前の参加申し込みは必要ありません。

〈お問合わせ先〉

公益社団法人福岡県人権研究所 担当・峰

TEL (092) 645-0388 FAX (092) 645-0387 E-mail info@f-jinken.com